

## 第1号議案 平成28年度 活動報告

### 1. 1 各委員会の活動報告

総務委員会	(委員長)平野輝美 (副委員長)二川真士 (委員)渋谷貞雄
<p>▶月例会議を開催しました。 毎月第4水曜日に月例会議(および運営会議)を開催しました。</p> <p>▶顧客台帳の整備 昨年度に継続して、様々な活動で得た顧客台帳を整備しました。ただし、十分な活用に至っていないものと考え、要対策と思います。</p> <p>▶文書を整備 東京技術士会書式一式を制定し、HPにて開示しました。また、各種書類や経理関連書類等を随時整備しました。</p> <p>▶マイナンバー等の制定など社会的変化に対応する準備を行いました(随時実施した)。</p> <p>▶産業交流展への出展 産業交流展2016に出展しました。</p> <p>▶□会員名簿と送付名簿を整備しました。</p>	

財務委員会	(委員長)進藤秀明 (副委員長)渡辺芳照、小峰史郎
<p>1. 財務処理委員会 SIG 事業の会計処理方法を明確化するため、委員会を立ち上げ、定款・細則の見直しを実施した。委員会メンバーは次に示す。(二宮孝夫、平野輝美、山根幹大、木村稔、深沢潔、進藤秀明、渡辺芳照、小峰史郎:敬称略) 細則18条、30条を見直し、直轄事業財務処理フロー、自主事業財務処理フローを明確化し、会計処理依頼書、出金依頼伝票を更新し、2017/01/25の理事会で承認された。</p> <p>2. 財務処理パッケージとしてソフトの「freee」を使用しているが、従来使用していた勘定科目と「freee」の勘定科目とが合わず、置き換えを推進中。</p> <p>3. 平成29年度から消費税納入事業者になるため、消費税対応を原則課税か簡易課税)を検討。 平成29年2月6日に二宮会長、進藤が練馬西税務署を訪問し、原則課税でよいことを確認した。</p>	

事業委員会	(委員長)小佐野市男 (副委員長)武田悦男
<p>◆勉強会の開催 ・SIG 合同連絡会議の後半時間に勉強会を開催。会員の実務経験・特殊技能に係るテーマについて、今期は11テーマについて実施。講師は会員11名(二宮、山根、熊坂、平泉、深澤、松山、中島、渡辺孝、竹田、熊田、面来)。</p> <p>◆産業交流展2016への出展 ・平成28年10月31日(月)～11月2日(水)場所:東京ビッグサイト(小間N0:機械・金属105-2) ・出展社プレゼンテーションの実施(奥田広報委員長)、動くライトレースカーの展示(中島) ・展示物搬入搬出、ポスター・チラシ等の配布と来場者対応。協力者:二宮、平野、木村、山根、小峰、竹田、熊田、志澤、平泉、渡辺(芳)、小佐野</p> <p>◆外部セミナーの開催企画 ・セミナー企画チーム打合せ(3回開催)で外部セミナー展開方法等を検討。 ・外部セミナーテーマの募集:8件の応募をいただく(応募者:熊坂、平泉、志澤、渡辺孝、熊田、二川、小佐野)。ステップ1としてPEIT勉強会での講演を依頼。 ・2017年3月9日:日刊工業新聞社業務局イベント事業部の野寺氏と今後の外部セミナーの実施方法等について打合わせ(二宮、熊田、小佐野)。今後はSIG「セミナー企画センター」で対応する。</p>	

企画委員会 (委員長)山根幹大 (委員)熊田成人

- ◆ 平成 29 年度中期事業計画 を策定  
「中期事業計画改訂小委員会(リーダー:二宮 孝夫 サブリーダー:二川 真士)」にて見直しをなされ、2017/01/25 の理事会で承認された。【別紙参照】
- ◆ 平成 29 年度活動計画 を策定  
運営委員会にて見直しをなされ、2017/03/25 の理事会で承認された。【別紙参照】

**2017/01/25 運営委員会・理事会にて決定**

**平成29年度 中期事業計画**

【目的】PEITの将来展望と基本計画を明らかにして、平成29年度の活動計画の基礎とする。

【方法】本計画は毎年度1月に見直しを行う。  
企画委員会が起案し、運営委員会で決定する。

H29/01/25 平成29年度中期事業計画 1

**外部報**

**平成29年度活動計画**

2017/01/25 運営委員会にて決定  
2017/04/01 東京経済協会の活動方針を参照

主たる機関・団体への担当者		担当者	29年度の方針
機関・団体名	リーダー		
01 関東経済産業局	久保康弘	野澤孝史、山根幹大、武田俊男	認定支援機関としての情報収集と会員への伝達
02 中小企業基盤整備機構	渡辺芳朗	武田俊男	機構関係情報の収集と会員への伝達
04 中小企業団体中央会(全国・東京都)	熊田幸之	木村 聡、武田俊男	29年度に補正予算がつけば対応する。
05 東京都産業労働局	中野謙策	二宮孝夫、二川真士、熊田成人、渡邊秀明、渡辺 幸	入札案件の発注に努める
06 東京都建設局	佐藤 隆	熊田幸之、二川真士、熊田成人、渡邊秀明、渡辺 幸	平成28年度「窓口」における中小事業者支援委託の業務強化をす。連携関係研究クラブのリーダーを佐藤隆一に変更公募案件に注目していく。
07 東京都建設局・水道局・交通局・下水道局等	二宮孝夫	杉山 正、木村 聡、片上裕紀、熊田幸之、志澤謙司	
08 東京都中小企業振興公社	中野謙一	中野謙策、木村 聡、大野和彦	
09 TAMA協会	久保康弘	武田俊男	
10 西武信用金庫	深澤 潔	武田俊男、渡邊秀明、中野謙一、久保康弘	支援機関の一員として認識を深めていただくために定期的な情報交換を進める。
11 多摩西部コンテナターミナル協会、診断士会	木村 聡	武田俊男、北口昌夫、大野和彦	
12 東京工業団体連合会	武田俊男	北口昌夫	連携訪問して交流に努める。
13 東京商工会議所・JICA	渡辺芳朗	渡辺芳朗、鈴木裕夫、志澤謙司	国際展開アドバイザー連携、JICA公募案件対応
14 23区自治体および多摩地区自治体	片上裕紀	片上裕紀、熊田幸之、熊田成人、23区自治体の会員、多摩地区有任の会員	これまでの公募案件等を活用して自治体等に営業する。
19 パナソニック	武田俊男	小野 孝男、五十嵐 昭平	パナソニックネットワークの活用
20 日刊工業新聞社	武田俊男	渡辺芳朗、志澤謙司、熊田成人	中小企業ものづくり支援プログラムの共同開発
21 経理士会	深澤 潔	二宮孝夫	東京の経理士会は支援で後立っており、コンタクト可能な支援関係に努める。
22 コンサル・システム企業	二宮孝夫	清水健一、小橋文郎、渡辺芳朗、杉山 正、高宮博武、山下直樹、水嶋朝美、関 隆治、中野謙策	日本工業、フラインワークス他

広報委員会 (委員長)奥田孝之 (副委員長)片上裕紀

- ◆ 広報パンフレットの印刷
- ISOに関する原稿作成(志澤氏、熊田氏)依頼し、広報パンフレットを印刷した(H28/10/31)

**マネジメントシステム(ISO9001&14001) を活用して結果を出す組織へ進化しようとするみなさまを応援します!**

募集中

**ISO9001 及び 14001 は2015年度版で大きく変わりました!**

☆ **規格の構造・要求事項・用語や定義が共通化されました**

- ・2015年度版では、規格の構造・要求事項・用語・定義などを、ISO/IEC のマネジメントシステムに共通に適用する附属書 SL(Annex SL: 2013 年発行)が導入されています。品質・環境・情報などの規定で共通化出来る部分は 60~70%あると言われていました。複数のシステムを構築・運用するに当たり、重複や混乱を防ぎ、また新しいシステムの導入にも努力を減らす事が出来る様になりました。
- ・要求事項がより具体的になりました。例えば、トップマネジメントは活動を徹底させるのみならず、自ら積極的に関与する事を求められます。当初、ISO9000 は「パスポート」と言っていました。改訂版ではパスポートを取る為の「特別な活動」[形だけの活動]ではなく組織が日常行う当り前の活動となり、組織が自ら意図した結果を導き出す事を求められます。

☆ **ISO14001:2015 要求事項の変更例**

- ・ISO14001:2015 も章立てが他の ISO 規格と共通化が図られています。また 14001 においてもトップマネジメントの役割が強化されています。その他、「プロセス」概念の導入、環境マネジメントシステムと事業プロセスの融合、順守義務の強化等が求められています。

☆ **いつまでに 2015 年版に移行しなければならない? その為には?**

- ・移行期間は 3 年、2018 年の 9 月 14 日迄です。その間に、2015 年度版の規格が求める本質を理解し、現行システムとの差分分析を行い、ブラッシュアップしなければなりません。但し、現行システムを全て否定する必要はありません。差分分析の結果既に仕組みが整備され、組織の中で有効に機能しており、規格の本質的な要求事項を満たしているのであれば、現在のシステムで移行が可能です。

☆ **「技術士」が規格の移行をお手伝いします。**

- ・一般社団法人 東京技術士会所属の経験豊富な専門家(技術士)が 2015 年度版の説明、差分分析、システムの見直し等、補助金の活用も含めて移行のお手伝いをします。是非東京技術士会にご相談下さい。

一般社団法人 **東京技術士会** <http://peit.jp/>

西武・首都圏地域支援ネットワーク：構成機関 中小企業経営力強化支援法にも基づく認定支援機関

お問合せ・お申込は <http://peit.jp/contact.html> 又は 下記を FAX: 0438-62-6222 (志澤)

「ISO9001/14001 の改定」について詳しい話を聞きたい。

「ISO9001/14001 の改定」の支援してほしい。

- ・マイナンバーに関する原稿作成(小佐野氏氏)を依頼し、広報パンフレットを印刷した(H28/11/1)

## マイナンバー の対応を支援いたします

平成 27 年 10 月から国民に対してマイナンバー（個人番号）の通知が開始されました。平成 28 年 1 月から、全ての事業者は源泉徴収票、支払調書等にマイナンバーを記載して行政機関等に提出する事務が必要になります。また、マイナンバーの取扱いには番号法による罰則もありますので適切な対応が必要です。

### マイナンバー制度対応スケジュール

時期	平成 27 年 (2015) 10 月	平成 28 年 (2016) ~ 1 月	備考
制度	「通知カード」配布	マイナンバー制度開始 「個人番号カード」交付	対象が順次拡大予定
事業者の対応	「必要な準備」 1. 対象業務の洗い出し 2. 社内規程・体制整備 3. 対象者への周知、研修 4. システム対応の検討 5. 委託先の検討 6. 安全管理措置の検討	マイナンバーの本格運用 ① マイナンバー収集 ② マイナンバー利用 ③ マイナンバー保管 ④ マイナンバー廃棄 安全管理措置の実施・見直し	

**マイナンバー対応の支援内容**

対象：検討中である、準備を始めたが不安だ、低コストで実現したい、等で思案中の事業者様、個人事業者様、各種組織の皆様

内容：事業の規模・内容やご要望に整合した最適な方法を提案し支援します。情報システムに詳しい経験豊富な技術士、プライバシーマーク審査員、個人情報保護士、公認システム監査人等が支援いたします。

一般社団法人 東京技術士会 <http://www.peit.jp/>

申込先 [ictc@peit.jp](mailto:ictc@peit.jp) 又は FAX:03-5303-7304 (ICT 活用支援センター)

- ・会員紹介の原稿(各会員)を依頼し、顔入パンフレットを印刷した(H28/10/12)

写真	氏名	支援内容(専門分野)	主な保有資格
	安井 誠之	製造業・物流業・流通業のサプライチェーン全体最適化計画 ・業務改善及びその技術者の育成・教育指導 ・経営の効率化・業務プロセスの改善・経営の分析、其構築の企画 ・ビジネスモデル・業務プロセスの高度化設計 (BPM) ・システム構築業務の業務設計・システムテスト ・ネットワーク TOC・ERP(MRP)・APS・MES・BOM	技術士(経営工学、総合技術専門士) ・情報セキュリティ専門士 ・品質管理士
	安井 誠之	冷凍食品工業の高品質生産 品質管理、食品衛生 ・HACCPの構築・管理、監査(工場) ・食品の安全は食品工業に特長	技術士(冷凍部門)
	安井 誠之	製造システムに関する技術開発 ・ウェブ構築に基づく事業コントロールシステム URL: <a href="http://www.kita-edge.jp/">http://www.kita-edge.jp/</a>	技術士(情報工学) 上級ウェブ専門士
	安井 誠之	工業検査、品質検査対応 ・検査技術開発・品質、建設技術専門士研修支援 ・検査改善、現状化指導、工業団地対策技術支援 ・検査、工業団地対策技術支援、建設技術開発、建設上級技術士研修、建設上級技術士研修、土木建設上級技術士研修(実務)試験対策支援(建設)	技術士(建設)
	安井 誠之	経営相談、経営システム及び業務改善システム設計、設計、導入 ・中小企業経営者の事業改善・経営相談・経営改善・事業化支援 ・約10年間、約500社の中小企業経営者にもご支援の経験にたもたれ、大規模システム技術開発も経験。	技術士(電気電子) ・情報セキュリティ専門士
	安井 誠之	化粧品、医薬品、医療機器等の技術開発・製造化・事業化支援等 ・バイオテクノロジー・医薬品等の技術開発・製造化・事業化支援 ・医薬品・化粧品・医薬品・化粧品・医薬品等の技術開発・製造化・事業化支援 ・バイオマス等の利用と事業化の支援など、技術開発・製造化・事業化等の事業開発(国内)	技術士(化学) ・博士(工学) ・危険物取扱者(甲種) ・バイオマス専門家アドバイザー(JORPA)
	安井 誠之	システム化企画・システム構築支援 ・業務改善支援、システムシステム改善支援 ・人材育成計画、社員モティベーション支援 ・品質管理(品質管理、リーダーシップ、情報管理、問題解決) ・リスクマネジメント	技術士(情報工学、総合技術専門士) ・情報セキュリティ専門士 ・システムアナリスト ・プロジェクトマネージャー ・特許権取得技術者 ・システムエンジニア(システム管理)
	安井 誠之	システム化企画・システム構築支援 ・業務改善支援、システムシステム改善支援 ・人材育成計画、社員モティベーション支援 ・品質管理(品質管理、リーダーシップ、情報管理、問題解決) ・リスクマネジメント	技術士(情報工学、総合技術専門士) ・情報セキュリティ専門士 ・システムアナリスト ・プロジェクトマネージャー ・特許権取得技術者 ・システムエンジニア(システム管理)
	安井 誠之	システム化企画・システム構築支援 ・業務改善支援、システムシステム改善支援 ・人材育成計画、社員モティベーション支援 ・品質管理(品質管理、リーダーシップ、情報管理、問題解決) ・リスクマネジメント	技術士(情報工学、総合技術専門士) ・情報セキュリティ専門士 ・システムアナリスト ・プロジェクトマネージャー ・特許権取得技術者 ・システムエンジニア(システム管理)
	安井 誠之	システム化企画・システム構築支援 ・業務改善支援、システムシステム改善支援 ・人材育成計画、社員モティベーション支援 ・品質管理(品質管理、リーダーシップ、情報管理、問題解決) ・リスクマネジメント	技術士(情報工学、総合技術専門士) ・情報セキュリティ専門士 ・システムアナリスト ・プロジェクトマネージャー ・特許権取得技術者 ・システムエンジニア(システム管理)

- ◆インターネットを通じた広報の推進
  - 勉強会の講演の講演者に Facebook 原稿を依頼し、順次掲載した。
  - ・H28.8.5 山根会員「近未来のマテリアルハンドリング研究会」
  - ・H28.9.14 熊坂会員「ものづくり革新のススメ」
  - ・H28.10.12 平泉会員「プライバシーマーク取得の極意」

- H28.11.5 深澤会員「知的資産の保護・活用について」
- H28.12.11 松山会員「合理的な意思決定を支援する技術 aGPSS によるシミュレーション」
- H29.2.28 渡辺孝会員「仕事の段取り力強化～仕事の生産性を上げ、確実な成果を上げるには～」
- H29.3.4 竹田会員「医療機器メーカーの各国法規制 への対応例」

◆展示会でのプレゼンテーション

平成28年11月1日、産業交流展において東京技術士会の出展者プレゼンテーションを行った。会場では、小佐野理事の協力を得て東京技術士会の紹介記事を配布した。

11月1日 (火)	
10:55 ~ 11:10 国 -2-2	14:40 ~ 14:55 環 -56
<b>Weiss Umwelttechnik</b> Curing of Carbon Composite Materials using a Microwave Oven	<b>株式会社トワード</b> 物流会社が作った「安全運転教育システム」のご紹介
11:20 ~ 11:35 国 -2-1	15:05 ~ 15:20 全 -91
<b>va-Q-tec AG</b> Company presentation - va-Q-tec AG - Always the right temperature	<b>株式会社GF技研</b> 太陽光ハイブリッドパネル&フリーエアコン
11:45 ~ 12:00 医 -34	15:30 ~ 15:45 機 -105-2
<b>株式会社 ビュアリンクス</b> 人によさしい、ビュアな暮らし	<b>一般社団法人 東京技術士会</b> 中小企業を支援する東京技術士会
13:00 ~ 13:15 機 -28	15:55 ~ 16:10 医 -37-2
<b>一般社団法人 日本チタン協会</b> 身近にも利用されるチタン	<b>有限会社ヒラメキ工房</b> 最新「ハチの巣構造」&パズル
13:25 ~ 13:40 機 -35	16:20 ~ 16:35 環 -36
<b>株式会社オーティエス</b> オリジナル商品のアルミ製エレキギターの実演	<b>株式会社アテック</b> デュアルハルバッド高出力コアレス発電機・モーター
13:50 ~ 14:05 全 -147	16:45 ~ 17:00 全 -16
<b>コヨウ株式会社</b> 干渉ヘッドを食介の歯に変換する	<b>有限会社東奥電気</b> タブレット端末、デブラを使った手術器械管理&クラウド医療データベースの開発
14:15 ~ 14:30 国 -2-7	
<b>Elisha Telecom Ltd.</b> 軽軌的ユニファイドコミュニケーションの構築	

HP委員会 (委員長)木村 稔 (副委員長)永田一良 (委員)石丸顕二、面来周一

1. ホーム更新

- 平成28年度情報セキュリティ監査企業台帳登録、東京商工会議所より国際展開アドバイザーを委嘱、第19回産業交流展2016 出展などを掲載

2. 会社ご案内

- 新橋事務所、二番町事務所、東京技術士会紹介の追加、活躍する技術士の削除など

3. 活躍技術士ご紹介(新設)

- 部門別、支援項目別の活躍技術士一覧(55名)を作成し、個別技術士ページにリンク

4. SIG&サービスマニュー

- 新規SIGを追加:アーカイブ、ISO 構築・改善支援センター

5. 公開している資料

- 東京技術士会パンフレット更新、平成27年度事業報告書、第8回定時総会議事録を追加

6. 会員のページ

- 規程類一覧表・管理台帳、規程類付属帳票・様式一覧表、規格ほかリストを追加・更新
- 議事録等追加:第8回定時総会議事録、H28年度中期事業計画書、H28年度事業計画書・予算計画書・事業報告書・決算報告書、第46回～第51回理事会議事録、第79回～第90回運営委員会議事録、第76回～第86回SIG合同連絡会議議事録
- 会員名簿等更新:会員名簿、役員会、委員会名簿、【SIG】登録メンバー一覧、メーリングリスト一覧
- セミナー企画新規追加
- 勉強会資料集追加:山根、熊坂、平泉、深澤、松山、中島、渡辺孝、竹田の各会員
- 年間主要日程更新
- 資料集の収納リスト追加

7. メーリングリスト/メールアドレス更新:会員、役員、委員会、SIG

## 1.2 各SIGの活動報告

SIG名 (略称: リーダー名)	活動内容の要約	
中小企業支援センター (SSC:武田)	計画	① 公的支援活用:顧客開拓を検討。 ② 東商・活用開拓 ③ 日刊工業新聞・活用開拓 ④ 展示会顧客開拓:
	実績	① 助成制度の活用展開不十分 ② ISO セミナー実施(5/23志澤氏) ③ 日刊工業訪問[4月]後、展開不足 ④ 産業交流展、多摩工業交流展に参加
公的事業協力センター (HSC:奥田)	計画	① 案件情報の収集(ただし他SIGの活動範囲を除く) ② 案件受注時は受託先との連絡、会員との連絡調整を行う。 ③ 対応会員募集、受付、名簿等の作成 ④ 業務推進に伴うトラブルへの対応 ⑤ 上記に関連した業務
	実績	案件情報を収集し、平成 27 年度補正によるものづくり審査を受注した。対応会員を会員内公募した。トラブル対応に努めた結果、大きな問題はなかった。29年2月から3月実施の審査は、4月入金予定のため、30年度総会で報告予定。
知的資産経営支援センター (IAMS:深澤)	計画	① 想定顧客と提供サービス・提供手段の見直し ② セミナーの実施
	実績	① 金融マニュアルの改訂を踏まえて想定顧客として製造業だけではなく金融機関も想定 ② 実施できなかった。
物流効率化支援センター (LSC:山根)	計画	① 地域PF支援チーム他の活動を通して、ミラサポの専門家派遣の業務を発掘 ② 東京都および東京電子自治体の物流関連業務を含む案件の入札に参加 ③ 外部団体と連携して事業領域を拡大
	実績	業務が重なり、外部団体の収益事業に参加できなかった
官公需情報センター (KIC:二宮)	計画	① 都環境局窓口対応業務を受託 ② 都産業労働局次世代イノベーション調査業務は、応募資格に適合できず見送った ③ 年末に公募予定の上記②業務には対応予定 ④ 水道局 ISO 関連は引き続き受託を狙う ⑤ 自治体工事監査は多摩地区自治体からの引き合いも増えてきているので引き続き対応
	実績	案件を探し、受注を補助する SIG である。売上高等は担当 SIG に計上。
ICT 活用支援センター (ICTC:木村稔)	計画	① 情報セキュリティ監査企業台帳登録と東京都各局セキュリティ監査業務の受託 ② マイナンバー対応支援メニュー作成と受注活動 ③ 中小企業規模別 ICT 活用支援メニューによる受注活動と受託

	実績	情報セキュリティ監査企業台帳登録は実施したが、受託などはできなかった。
海外進出支援センター (OSC:二宮)	計画	① 国際展開アドバイザー登録申請 ② 日本ベース社顧問継続 ③ JICA 案件の調達
	実績	① 国際展開アドバイザー登録申請 ② 日本ベース社顧問継続 ③ JICA 案件の調達(セミナー講師) ④ 国交省海外進出支援(セミナー講師)
こども理科クラブ(CSC:永田)	計画	CoREF 副機構長に白水始先生が就任されたので、よく連携して活動を進める。 ① 中高校理科系先生をサポーターとする教材の制作 ② 機械系・電気系・化学系・情報系に分かれた活動の展開
	実績	準備段階に終始し、実質的な活動は停滞した。
技術調査センター(TIC:片上)	計画	① 東京都の各自治体の工事監査の受注活動 ② 東京都内の区役所関連の監査の入札価格決定に必要な情報入手を強化。
	実績	① 三鷹市、昭島市監査業務受注 ② 足立区、練馬区失注
技術評価センター(TEC:平野)	計画	① 東京都産業労働局創業支援課調査業務を受託すべく活動する。(受託のための準備活動を行う) ② JST等の調査業務等を受託すべく活動する。
	実績	① 東京都の提示する条件に合致しない。対応を要検討。 ② 適切な業務がない(調査継続) ③ ふくしまみらいチャレンジプロジェクト支援業務
表面処理技術研究会 (SPTG:平野)	計画	① セミナー等を計画する(日刊工業新聞と連携を進める)
	実績	① セミナー検討を継続, 実施は次年度に期待する。
農業支援センター(ASC:平野)	計画	① パソナの状況によるため, 現体制を維持する(特に変更等を行わない)
	実績	① 現状維持, 特に変更なし。
環境問題研究クラブ (EIRC:佐藤)	計画	① 都環境局窓口対応業務受託 ② 担当者は五艘、佐藤、佐伯、中野氏
	実績	① 都環境局窓口対応業務受託 ② 担当者は五艘、佐藤、佐伯、中村、江藤氏
中小企業支援プログラム (TSP:武田)	計画	① 公的支援制度活用:顧客サービス。
	実績	公的支援活用サービスはできなかった(もの補助申請支援で、採択されたが個人的な対応にとどまる。)
アーカイブス (ARC:平野)	計画	① 東京技術士会会員の要望により複数案件の出版を進める。 ② 2件の出版を行う(東京技術士会ライブラリシリーズ)。
	実績	①, ②会員からの提案待ち, 継続。
セミナー企画	計	① 外部セミナーを開催し、事業者の目標達成・事業発展・事業継続

センター (SEMI:小佐野)	画	等を支援し、地域経済の発展に寄与する。併せて PEIT 知名度向上を指向する。メンバー:熊田、志澤、二宮、渡辺(芳)
	実績	① 外部セミナー候補案件を募集。新たに 8 件の応募あり。順次 PEIT 勉強会での講演を依頼。 ② 外部セミナー開催方法として外部機関(日刊工業新聞社等)との連携等を検討中。

### 1.3 その他

実施した主な事業及び新規事業案件を示す。

#### ▶東京都環境局 委託業務

「東京都環境局の都庁における対応業務」を落札致しました。平成28年4月1日から平成29年3月31日に渉る1年間の業務を実施しました。佐藤会員及びパートナーで対応しました。

#### ▶ものづくり助成金評価業務

多数の助成金採択件数として実績を残した「ものづくり助成金」について、その技術評価業務を実施しました。本件は評価件数として極めて多くの件数であり、東京技術士会として組織対応において効果的であったものとする。

#### ▶□技術監査業務

主に東京都各市等の業務(技術)監査を受託し、実施しました。

#### ▶□ふくしまみらいチャレンジプロジェクト支援の実施

福島復興プロジェクトとして中小企業庁が実施している「ふくしまみらいチャレンジプロジェクト」に、技術支援専門家として参加しました。本プロジェクトは次年度(2017年度)も継続しております。公的支援の一環として、本会として積極的に支援しました。